

新大臣6人が就任

連邦政府



17日の就任式の様子

ブラジリアで17日、10月の統一選舉に出馬する閣僚の後任となる6人の新大臣の就任式が行なわれた。現在、労働者党(PDT)政権との連立見直しを求める内紛が起きていた民主運動党(PMDB)からは2人が選ばれた。連邦政府は、PMDBのエドワルド・クニヤ下院リーダーが下院で組んだ連邦政府反対勢力「プロコン」の解体を目指している。14日付伯字紙や17日付伯字紙サイトが報じている。

プロコンは解体の方向だが

今回、新たに就任した6人の大臣は、都市相に

ジルベルト・オツチ氏

(進歩党・PP)

農業開発相にミゲル・ロセス氏(PDT)、観光相に

ヴィニシウス・ノブレ・ラジエス氏(PMD)

B)、農相にネリ・ジエラール氏(PMD)、

水産相にエドワルド・ロベス氏(ラジエス連邦大学・P.R.B.)、科学技術相にクレーリオ・カンボリーナ・ジニズ氏(無所属)

とならない。

この人選は、クレーリオ科学技術相がミナス・ジエラードス連邦大学(UFGM)の学長であること以外はさして意外な前任

属

となりた。

会計監査委員会が経営審議委員会に負債を減らすよう要請するという異例の事態が起きたと15日付工

業界紙が報じた。

伯国最大の石油探掘会社ペトロプラスで、会計監査委員会が経営審議委員会に負債を減らすよう要請するという異例の事

態が起きたと15日付工

業界紙が報じた。

伯国最大の石油探掘会社ペトロプラスで、会計監査委員会が経営審議委員会に負債を減らすよう要請するという異例の事

思春期のにきび



悩んでいるなら皮膚科へ

バランス良い食事で予防

「にきび予防には規則正しい生活が大事」と話す岡村理栄子さん



青春のシンボルで済ませられないにきび

尿毒素を吸着する人工繊維を開発。慢性腎不全の患者は、体内に含まれる尿毒素を吸着できる人工繊維を開発したと物質・材料研究機構(茨城県つくば市)の佐原充宏主任研究員らによると、アチニンを吸着する性質がある動物ゼオライトを樹脂に混ぜ、極細の繊維の作製に成功した。

低下的する腎不全患者の血中に含まれる尿毒素を腎臓でろ過しきれず、透析が必要となる。チームは代表的な尿毒素のクモ毒を用いて実験を行ったところ、尿毒素を含んだ塗り薬や

睡眠不足も避けた方がいいという。髪の毛や衣類で隠すと悪化するため、髪を上げて肌に触れないようにしてほしい」とアドバイスしている。

一方で「にきびがあること自体がストレスになると感じる方も多いので、悩んでいた方がいい」と勧める。

岡村さんは、「にきびを含む皮膚科を受診しているなら皮膚科を受診し、予防や治療のポイントは何だろう」と説明した。

東京都東村山市の市立回田小学校で資生堂(東京)が実施した、正しい洗顔法を伝える体験学習参加した5年生27人は手のひらをくばませて洗顔フォームを泡立てたり、ぬめりが残らないようにつきりとすすぐれだりすることを実践したと話した。上田嘉栄悌君は「普段は水だけで洗つていたけれど、泡が温かかった」と話した。

旗枝さんは、「にきびもカサカサ肌も、正しい洗顔で予防できます」と説明した。

岡村皮フ科医院(東京都小金井市)の医師岡村理栄子さんは、「にきび予防にはバランスの良い食事が重要だ。脂肪分を多く含むビタミンやヨココレートが原因」と説明した。

旗枝さんは、「にきびも生物質を含む野菜を多く取った方がいい」と指摘する。

体調不良の原因になるのが、食べ過ぎではない。ビタミンを含む野菜を多く取った方がいい」と指摘する。

旗枝さんは、「にきびも生物質を含む野菜を多く取った方がいい」と指摘する。

<p

描くのは自分のためではない

思い出代行、写生の旅

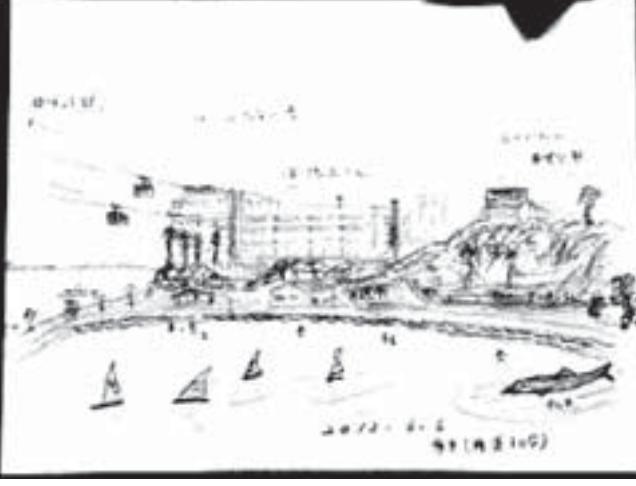
人とのつながりを感じながら川原征一郎さん

大理石でできた高さ約7メートルの白いえびす様が、どつしりと座っている。熊本県天草市の八代海を望む海岸に20年余り前に完成した「倉岳大えびす」像だ。川原征一郎さん(71)は近くの岸壁に腰を下ろし、4Bの鉛筆でスケッチした。(西日本新聞)

描くのは、実は自分のためではない。一度、「倉岳大えびす」にもう一回行きたいがばつてん、車いすになつたけん、代わりに行つて描いてきてもらえんやろか」趣味の折り紙を贈る市内への高齢者福祉施設を訪問したとき入所者の80代の女性から頼まれた。以前、亡くなつた夫と行った思い出の場所という。えびす像のスケッチ画を後日手渡すと、女性はしばらく無言で眺めた。そして「ありがとう」とこやかな表情の



人とのつながりを感じながらスケッチする川原征一郎さん



川原さんが描いた「天草海洋レジャーランド」のスケッチ

えびす様に引き込まれているようだ。川原さんは思わず口をついてくる。『それだけで生きている』

川原さんは思わず口

をついてくる。『それだけで生きている』

しゅうねん

いわ

ABEUNI、30周年を祝う



学生が医療、教育を支援

過去20万人を対象に活動

聖州の貧困地域、孤児院などで医療・教育ボランティア活動を行なう『サンパウロ大学生援護連盟』(ABEUNI)、大橋栄児代表が今年設立30周年を迎えるにあたり15日、これまでの活動をふりかえり、今後の継続を誓った。

聖州の貧困地域、孤児院などで医療・教育ボランティア活動を行なう『サンパウロ大学生援護連盟』(ABEUNI)、大橋栄児代表が今年設立30周年を迎えるにあたり15日、これまでの活動をふりかえり、今後の継続を誓った。

ADESCが総会開く

西村千世子さん

